

令和8年建設業死亡災害発生状況

令和8年3月31日（暫定値）

静岡労働局

1. 月別発生状況

月	建設業					全産業					建設業が全産業に占める割合
	8年		7年		増減	8年		7年		増減	
	人数	累計	人数	累計		人数	累計	人数	累計		
1	1	1			1	4	4	3	3	1	25.0
2	1	2	1	1	1	4	8	1	4	4	25.0
3	1	3	2	3		2	10	4	8	2	30.0
4			1	4				1	9		
5				4				1	10		
6			1	5				2	12		
7				5				2	14		
8				5					14		
9			1	6				2	16		
10				6					16		
11				6				1	17		
12				6					17		

* 建設業・全産業の7年の件数・累計は、各月末日の件数
* 増減は、右上の現在の日における前年との差を表示している

2. 事故の型・起因物別発生状況

型	転墜	転倒	巻き込まれ	倒崩	感電	交通事故	落飛	激突	破爆	その他	計	比率
起因物	落落	倒	まれ	壊壊	電	事故	下来	され	裂発	他		
仮設物建設物等	1			1							2	66.7
動力運搬												
建設用機械等												
乗物												
ガス等有害物												
用具												
電気設備												
クレーン												
地山												
荷												
その他								1			1	33.3
計	1			1				1			3	100.0
比	33.3			33.3				33.3			100.0	

3. 工事の種類別発生状況

工事の種類	人数	比率
鉄筋・鉄骨コンクリート		
木造建築工事	2	66.7
その他の建築工事		
小計	2	66.7
上下水道工事		
道路建設工事		
その他の土木工事	1	33.3
小計	1	33.3
その他の建設工事		
合計	3	100.0

4. 発注者別・工事の種類別等発生状況

区分	工事の種類	人数	比率
発注者	国	土木工事	
		建築工事	
		その他の工	
	県	土木工事	
		建築工事	
		その他の工	
	市町	土木工事	
		建築工事	
		その他の工	
	独立行政法人、特殊会社等	土木工事	
		建築工事	
		その他の工	
民間	土木工事	1	
	建築工事	2	
	その他の工		
その他			
計		3	100.0

* 「その他」は、発注とは関係しない業務における災害

5. 現場規模による区分

規模	人数	比率
1～9	3	100.0
10～19		
20～29		
30～39		
40～49		
50～		
計	3	100.0

* 「4」の表の「その他」は、計上していない

6. 年齢別による区分

年齢	人数	比率
20歳未満		
20～29		
30～39		
40～49		
50歳未満計		
50～59	2	66.7
60歳以上	1	33.3
50歳以上計	3	100.0
計	3	100.0

7. 署別発生状況

	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	計
当年	1			1	1			3
前年		3						3
増減	1	-3		1	1			
昨年間	1	3			1		1	6

* 「前年」は「当年」と同時期、「昨年間」は前年1年間の状況